



2026(令和8)年 4月28日(火)例会(第2974回)報告(晴) No.2802

出席率 …… 33/45 73.33% 第2972回補正出席率 …… 36/46 78.26%

欠席者 安藤、小坂、清水、庄司、友森、中田、平岡、福島、堀田、三村、村山、山田
出席免除 足立、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 山崎慎也 会長

明日から始まるGWは、4月29日「昭和の日」で過去を振り返り、5月3日「憲法記念日」で現在の在り方を考え、5月4日「みどりの日」で心と環境を整え、5月5日「こどもの日」で未来に思いをつなぐという流れになっています。この期間中は、過去から学び、今を見直し、そして未来にどうつなげるか、考える契機にはいかがでしょうか？

◆バスト会長時間 北國恵久 2014-15年度会長

NHKの朝ドラ「ばけげんや」で話題になったラフカディオ・ハーンこと小泉八雲は、明治24年、25年、29年の各夏、3回にわたり美保関を訪れ滞在しています。1回目は松江から伯耆各地を経て帰りに立ち寄り、2回目は熊本から隠岐に遊び境港から美保関に来て、下関行ききの汽船を待つ間に滞在。いずれもセツ夫人同伴で、3回目は神戸からセツ夫人、長男一雄を同伴。松江を経て美保関に約1ヶ月留まり遊んで、一雄に水泳の手ほどきをしたと記されています。



◆幹事報告 定秀陽介 幹事

◎坂口G事務所より「小坂橋さん奨学金申請結果」「RYLA案内」◎本日「臨時総会」◎次週(5/5)「休会」(祝日)

◆臨時理事会報告 定秀陽介 幹事

【議題】高橋誠治会員の退会届について→4/30退会を承認

◆四つのテスト唱和…鷺澤美紀 職業奉仕委員

退会挨拶 高橋誠治 会員

約1年の在籍でしたが、貴重な経験をさせて頂きました。6月初めには横浜へ帰ります。横浜球場の近くですので来られる際はお声掛け下さい。大変お世話になりました。



4月創立記念日祝い

- 1日 藤瀬秀親 1日 清水俊和 3日 浜田貴年
1日 小林 哲 1日 谷田真基 5日 浜田一哉
1日 堀田 收 1日 定秀陽介 10日 佐藤浩延
1日 松井尚成 2日 友森昌幸 各会員



◆委員会報告

◎情報委員会…川田一郎 委員長

「夜話集会」5/11(月)～16(土)「魚倉」。班分けの更新版を配布、ご確認下さい。リーダーの方は進行係をお願いします。

◎親睦委員会…谷田真基 委員長

「親睦モルック大会」5/29(金)18:30～境港市社協にて。モルック用品を社協に寄贈。ご参加よろしくお願ひします。

◎青少年奉仕委員会…渡邊冬樹 委員長

「チアフル鳥取のバドミントン教室」5/23(土)9:30～境港市民体育館。当日のご協力をよろしくお願いします。(見学も歓迎)

— スマイルBOX —

◎創立祝 小林、定秀、佐藤、谷田、浜田(一)、浜田(貴)、松井 ◎お世話になった境港ロータリーに 高橋 ◎バスト会長時間を担当します。よろしく！北國 ◎バスト会長時間、お世話になります。泉 ◎久々に卓話させていただきます 川田 ◎合同IM、お疲れ様でした。山崎、赫 ◎IM報告、よろしくお願ひします。喜多村、中村、渡邊(冬) ◎東京調布RC&境港RC親睦コンベ、優勝しました。岡空 ◎調布RCの旅、楽しく過ごしました。ゴルフ&競馬！黒田 ◎東京調布RCと交流して参った 三輪 ◎スマイルに協力 大平、門脇、酒井(博)、松本(勝)、鷺澤 今年度計 616,000円(102.67%/目標60万円)

2025-26年度臨時総会 議長：山崎慎也 会長

※出席者総数 49名中33名(1/3以上の定数を満たす)
下記の通り承認されました。

第1号議案 境港ロータリークラブ定款 改正の件

第2号議案 境港ロータリークラブ細則 改正の件

改正：2026年4月28日 施行：2026年7月1日

2026-27年度クラブ活動・運営計画書に記載

— プログラム — 「第1・第2グループ合同IM報告」

基調講演「ロータリーが繋いだ世界との絆」

～留学支援がもたらす無形の資産とその還元～

講師：元青少年交換留学生 坂口申太郎 氏・高林美紀 氏

報告：山崎慎也 会長

ロータリーの青少年交換プログラムは、異文化交流や友情を育み次世代のリーダーを育てる重要な活動で、世界100カ国以上で実施されています。坂口さんと高林さんに共通しているのは、幼い頃からの海外への憧れと、ロータリーという信頼できる団体の存在でした。お二人は、留学で異文化に触れることによって精神的に成長しました。坂口さんはアメリカ到着時に不安を抱えながらも、ホストファミリーとの絆に安心感を得て、帰国後は多国籍企業で異文化理解を活かしています。高林さんはディスカッションを通じて意見を伝える力を養い、現在は国際事業開発に携わっています。この青少年交換プログラムは、参加者に親善大使としての自覚や責任感を促し、地域に善意の連鎖を生み出しています。現在お二人は「ローテックス(留学帰国者)」として、より多くの学生や地域にこの経験を広めたいと活動しています。この交流が世界平和への一歩となることを再確認する対談となりました。



記念講演「日米関税交渉の真実と戦略」

講師：経済産業大臣(米子RC会員) 赤澤亮正 氏

報告：川田一郎 会員

冒頭、地元の皆さんには8期連続当選させて頂き、これまで支えて頂いたことに本当に感謝していると述べられました。(以下は講演の要旨)

日米関税交渉にあたっては、礼節を尽くすことと、相手の立場を徹底的に考えることの2つを心掛けた。渡米を13回重ねた結果、米国の受入れ可能な着地点が日米連携の強化にも繋がる約5500億ドル規模の対米投資(日米投資イニシアティブ)となった。中東情勢についても総理から担当大臣の命を受けて奔走している。日本は年を越せるだけの石油の備蓄はあるし、米国他の多角的な輸入ルートの拡大も進めている。これからの日本はAIの進展によって、首都圏に集中していた情報収集、分析を行うデジタル人材が要らなくなるため、地方の中小企業が大きく飛躍する可能性があると思っている。AIは話し掛ければ瞬時に答えを導き出す結果、生産性が飛躍的に向上する。今後はエッセンシャルワーカーが重視される社会での転換も必要である。



私は、今が政治家のピークだと思っている。私ならではの足跡を残していく決意です。

今回(5月12日)プログラム

「元米山奨学生・タイ君のその後について」

鷺澤美紀 国際奉仕委員長

次回(5月19日)

休会

(定款7条)

次々回(5月26日)プログラム

「笑顔のために ～挑戦～」

境港市議会議員 岩本和貴 氏